



# Outlook 2013

## メールソフト設定方法



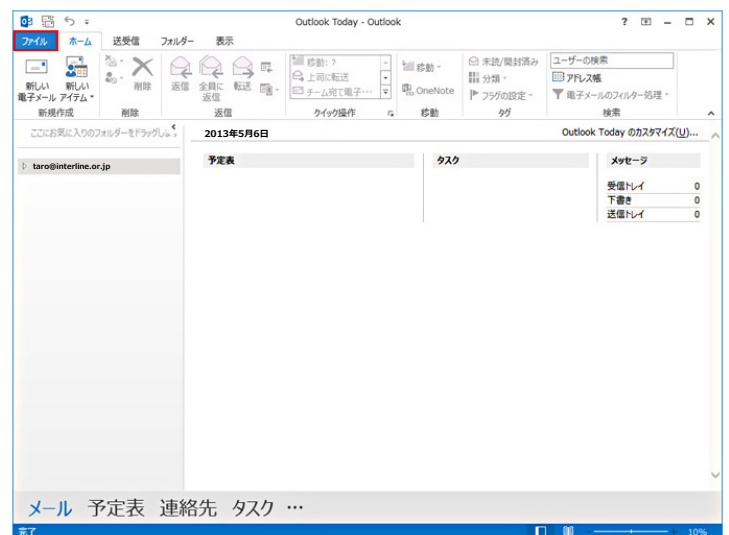
### STEP 1

## Outlook2013を起動

「Outlook 2013 へようこそ」の画面が表示された場合

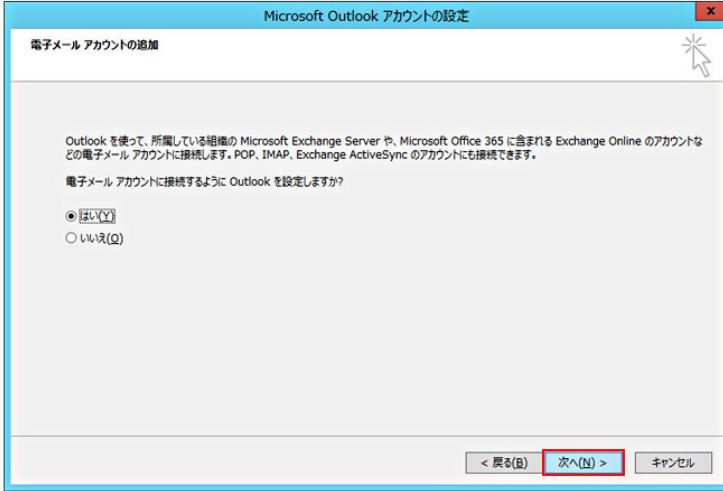


Outlook の通常画面が表示された場合



# STEP 2

「Outlook 2013 へようこそ」の  
画面が表示された場合

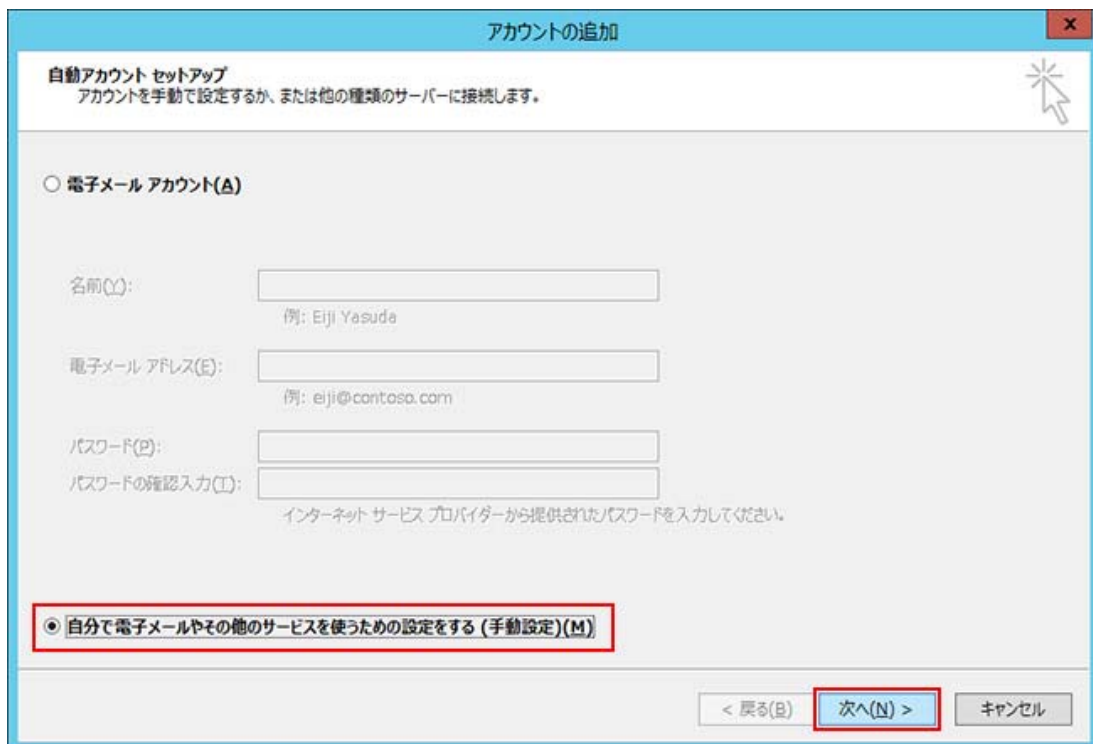


Outlook の通常画面が表示された場合



# STEP 3

自分で電子メールやその他のサービスを使う  
ための設定をする(手動設定)を選択



# STEP 4

## POPまたはIMAPを選択し 次へを選択

アカウントの追加

サービスの選択

- Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)  
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします
- Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)  
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします
- POP または IMAP(P)  
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B)   **次へ(N) >**   キャンセル

# STEP 5

## 設定資料の通り①～⑤を設定し、 詳細設定を選択

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(Y): Taro Yamada  
電子メールアドレス(E): ① taro@interline.or.jp

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): ④  
送信メール サーバー (SMTP)(Q): ⑤

メール サーバーへのログイン情報  
アカウント名(U): ② taro@interline.or.jp  
パスワード(P): ③  
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
アカウント設定のテスト(I)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:  
 新しい Outlook データ ファイル(W)  
 既存の Outlook データ ファイル(X)  
参照(S)

**詳細設定(M)...**

< 戻る(B)   次へ(N) >   キャンセル

# STEP 6

## 全般を選択して入力後 OKを選択

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)

その他のユーザー情報

組織(O):

返信電子メール(R):

OK キャンセル

### 「メール アカウント」

わかりやすい名前を入力します  
例) INTERLINE

### 「その他のユーザー情報」

- 組織(O):  
必要に応じて入力します  
※ 個人で使用する場合は空欄にします。
- 返信アドレス(Y): 空白  
※ 電子メールアドレスで設定したアドレスとは別のアドレスに返信して  
もらいたい場合などに設定します。

# STEP 7

## 送信サーバーを選択してチェック OKを選択

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

- 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O) :  
チェックを入れる
- 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U) :  
チェックを入れる

# STEP 8

## 詳細設定を選択して 設定内容を入力後OKを選択

### 「サーバーのポート番号」

- このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q) : チェックしません
- 送信メール (SMTP)(O): **587** を入力します  
※ チェックを入れてから数値「587」の入力をおこなってください。数値の入力後にチェックを入れたりはずしたりすると、数値が変更されてしまいます。その場合は、チェックを入れた状態で「587」ともう一度入力してください。
- 受信メール (POP3)(I): **110** を入力します
- このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C) : チェックしません

# STEP 9

## 設定資料の通り①～⑤を入力する 次へを選択

### 「ユーザー情報」

- 名前(Y): 名前をローマ字で入力  
例) Taro Suzuki
- 電子メール アドレス(E): 設定情報①  
例) taro@interline.or.jp

### 「サーバー情報」

- アカウントの種類(A): POP3
- 受信メール サーバー(I): 設定情報④
- 送信メール サーバー (SMTP)(O): 設定情報⑤

### 「メール サーバーへのログイン情報」

- アカウント名(U): 設定情報② (メールアドレスと同じです)  
例) taro@interline.or.jp
- パスワード(P): 設定情報③  
※ セキュリティ保護のため、パスワードは ( \* ) で表示されます。
- メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q) : チェックしない

### 「アカウント設定のテスト」

- [次へ] を選択したらアカウント設定を自動的にテストする(S) : チェックしない

STEP  
**10**

# 完了を選択

